



2026年4月28日

各位

会社名 売れるネット広告社グループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長CEO 植木原宗平  
(コード番号: 9235 東証グロース)  
問合せ先 執行役員 後藤祐弥  
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ (9235)、

売れる越境EC社が『Ureru Global EC Inc.』と連携し

中小企業向け「米国EC進出支援サービス」を開始

～月額15万円から始める低コスト伴走モデルで世界最大市場へ～

売れるネット広告社グループ(9235)、  
売れる越境EC社が『Ureru Global EC Inc.』と連携し  
中小企業向け「米国EC進出支援サービス」を開始  
～月額15万円から始める低コスト伴走モデルで世界最大市場へ～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：植木原宗平、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である売れる越境 EC 社は、この度、米国市場に精通した現地ネットワークを有する『Ureru Global EC Inc.』と連携し、日本の中小企業を対象とした米国向け越境 EC 支援サービスの提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

#### 【中小企業でも実現可能な米国 EC 進出モデル】

従来、米国市場への進出は、高額な初期投資、現地ノウハウの不足、物流および法人設立の複雑さなどにより、一部企業に限られた取り組みとなっておりました。当社グループはこれらの課題を整理し、実行可能な形へと再構築することで、中小企業でも現実的に参入可能なサービスモデルを開発いたしました。

本サービスは、月額 15 万円から利用可能な伴走型支援モデルであり、商品設計、販売戦略、現地展開、法人設立支援までを一体的にサポートいたします。これにより、企業は過度な投資リスクを抑えながら段階的に米国市場へ進出することが可能となります。

### 【成長市場への戦略的参入機会】

米国 EC 市場は年間数兆ドル規模に達する世界最大級の市場であり、今後も継続的な成長が見込まれております。一方で、日本企業の参入は依然として限定的であり、成長余地の大きい領域であると認識しております。

当社グループは、これまでデジタルマーケティング領域で培ってきた知見と、越境 EC の実行体制、さらに現地ネットワークを組み合わせることで、再現性の高い市場参入モデルを構築しております。

### 【“売れる仕組み”を海外へ展開】

本サービスでは、国内において実証されてきたマーケティング手法を活用し、ランディングページ最適化、広告クリエイティブ設計、現地テストマーケティング、ライブコマース活用などを組み合わせた支援を行います。これにより、販売成功確率を高めた状態での市場参入を実現いたします。

本モデルは、経験則に依存するものではなく、データと実績に基づいた再現性の高いビジネスモデルであります。

### 【伴走型支援による継続的な成果創出】

当社は、単なる助言提供にとどまらず、継続的な成果創出を目的とした伴走支援体制を構築しております。定期的な個別コンサルティングを通じた商品戦略およびローカライズ支援に加え、現地情報の共有、オンラインでの相談対応、さらには参加企業同士の情報共有を促進するコミュニティ運営を行います。

また、販売および物流支援、BtoB 営業支援、米国法人設立サポート、渡航支援、補助金および助成金活用支援などを組み合わせることで、企業が本質的な商品価値の向上に集中できる環境を整備しております。

## トータル伴走型支援メニュー



### 個別コンサル

月1回の個別相談。  
米国文化に合わせた  
ローカライズを提案。



### ビジネス勉強会

最新の市場動向や規制、  
マーケティングを  
学ぶ月例会。



### オンライン無料相談

いつでも気軽に  
専門家に相談できる、  
回数無制限のチャット・  
オンラインサポート。



### コミュニティ

経営者同士の孤独を解消し、  
互いに刺激し合うサロン。

### 【グループシナジーの創出】

本取り組みは、当社グループの各事業と連携することで、さらなる成長を見込んでおります。AIマーケティングによる広告最適化、ライブコマースを活用した販売導線の強化、自社D2C事業における実証データの活用、グローバル通信事業との連携などにより、グループ全体での企業価値向上を図ってまいります。

### 【今後の展望】

当社グループは、短期的には本サービスの導入企業数の拡大および成功事例の創出を進め、中期的には米国市場における日本発ブランドの展開を加速してまいります。さらに長期的には、日本企業のグローバル展開を支える基盤としてのポジション確立を目指し、持続的な成長を実現してまいります。

なお、本件による当期連結業績への影響は軽微ではありますが、中長期的には当社グループの収益拡大および企業価値向上に寄与するものと考えております。

株主および投資家の皆様におかれましては、今後の展開にご期待いただきますようお願い申し上げます。

以 上